

兵 庫 県
保 險 医 協 会加古川
高砂

支部ニュース

No. 236

2016年1月25日

発行

兵庫県保険医協会 加古川・高砂支部

(連絡先) 神戸市中央区海岸通一―一三

神戸フコク生命海岸通ビル五階

電話 〇七八 (三九三) 一八〇一

新年のごあいさつ

加古川・高砂支部

支部長 岡部 桂一郎

社会保障優先の政治転換を



新年明けましておめでとうございます。旧年中は、当協会諸活動にご理解、ご協力賜わり厚く御礼を申し上げます。

加古川・高砂支部では、この一年の活動として、「各科に必要な漢方の知識」をテーマにした漢方研究会、感染症対策を中心にした医療安全管理対策研究会、昨年末の総会では記念企画として認知症と家族を題材とした映画の上映会を行うなどの企画を行ってきました。本年も加古川・高砂支部のさらなる発展を願い努力して参りたいと存じます。

社会情勢では、安倍政権は社会保障費の削減、消費税の増税、憲法の改正など国民生活を置き去りにした暴走を続けています。また、2016年診療報酬改定については、本

体プラス0.49%としたものの、薬価等についてはマイナス1.33%となり、全体の改定率はマイナス0.84%となっており、厳しい運営を迫られている医療機関の状況改善には、ほど遠いものとなっています。私たちは、診療報酬引き上げ、患者窓口負担の軽減など社会保障改善のための努力を尽くすとともに、社会保障優先の政治への転換を強く求めて行きたいと思っています。

このような情勢の中、当支部の活動方針として、以下の点を主要課題として取り組みたいと考えております。

1、会員の要望をもとに、学術研究会や気軽に参加できる会員懇談会などを積極的に行う。また、在宅医療への取り組みや、医科歯科共通の研究会などを開催する。

2、保険請求や審査、指導・監査に関する情報交流や医院経営問題など、協会ならではの活動にいつそう力を注ぐ。

3、引き続き「接遇研修」「医療安全管理対策」に関する研究会や講習会など、医療スタッフも

含めた企画を引き続き開催する。

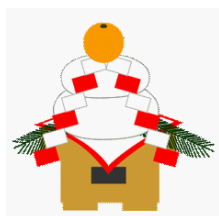
4、未入会員対策は、引き続き新規開業医とともに勤務医の入会にも力をそそぐ。

5、加印社会保障推進協議会は、会長を引き受けている団体として一層努力する。特に医療制度問題では積極的な協力・共同をはかるとともに、「健康と医療について語り合う会」などを通じ、他団体との交流を強める。

6、日常診療に役立つ情報、地域の情報提供、さらには「会員さん紹介」などを企画し、会員相互のコミュニケーションを培う支部ニュース作りをめざす。

7、支部活動の基礎となる幹事会の充実のため、出席者の確保をふくめ改善をめざす。そのために会員の積極的な参加を促す。

最後に、支部活動は会員さんであれば、いつでもだれでも気軽にご参加いただけます。いろいろなアイデアや知恵をお貸し下さいますようお願いして、ごあいさつとさせていただきます。



第34回支部総会を開催

会員に役立つ多彩な支部企画を

加古川・高砂支部は11月18日、加古川駅南まちづくりセンターで第34回総会を開催。2014年度活動のまとめと2015年度の方針を確認し、「身近に存在し役に立つ支部活動」を基本に「学術研究会」や「審査・指導学習会」「スタッフ研修会」など、多彩な活動に取り組んでいくことを申し合わせた。支部役員体制について、引き続き岡部桂一郎先生(高砂市・協会監事)を支部長に、副支部長に西村正二先生(加古川市・協会理事)を選出し、再任された。

また、記念企画として認知症と介護をテーマに取り扱った映画「わたしの人生(みち)わが命のタンゴ」の上映会を行った。あいさつにたった西村副支部長は、「今後も会員の皆様に興味を持てるように多彩な企画を行っていききたい」とした。

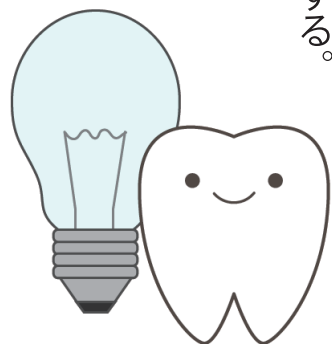
歯科社保・審査対策学習会 in 加古川

日常診療での疑問点を交流

保険医協会歯科部会は12

まさに困ったときの保険医協

月5日、歯科社保・審査対策学習会を加古川商工会議所で開催。歯科医師・スタッフら18人が参加した。普段から問い合わせの多い歯周病治療の流れと保険請求状の留意点、間違えやすい社保ルールについて、協会歯科部会・社保対策講師陣から話題提供が行われ、日常診療での保険請求の疑問点や、返戻・減点事例等について質疑応答・意見交換を行った。参加者の感想を掲載する。



会でした。講師は「P治療のルールと流れ」を坂口先生、そして「間違いやすい保険請求」を川村先生です。P治療については、テキスト通りでP1からP3までの説明、SPTへ行くためのルール等の説明があり、P治療のルールの確認ができました。

続いて川村先生の「間違いやすい保険請求」です。歯管・SPT・実施指導料・平行測定・Hys処とC処の関係・処方箋と院内投薬・即時義歯のルール等々の解説を聞いた後、出席者がほぼ男女同数の20名程度でしたので、思いもかけず順番に発言できる質問タイムになりました。集団的個別指導・CTの適応・訪問診療・裁量権の範囲等について質問され、いつもの

健康情報テレフォンサービス

【2月のテーマ】

0120-979-451...通話料無料

月・・・自然分娩と帝王切開

火・・・歯と歯の間の清掃～デンタルフロスと歯間ブラシ

水・・・保険でできる形成外科

木・・・太腿の付け根の鼠径ヘルニア

金土日・全身に効く貼り薬



活発な質疑応答・意見交換が行われた

ように明確な回答でした。そして「委縮しないで患者さん第一で診療しよう」というお話で終了でした。両先生並びに保険医協会の職員の皆さんお世話になりました。そしてこれからもよろしくお願いします(F)